

令和 5 年度(2023 年度)事業報告

1. 事業活動の概要

2023 年度も「技術経営会議」と「明日の経営を考える会」を経営研究の二本柱とし、「イノベーション実践戦略研究会」など法人会員向けプログラムの充実を図りました。また、月刊機関誌「技術と経済」の発行など普及啓発活動を積極的に推進し、「技術と経済」は 1 月にリベラルアーツ特集号を、3 月に 685 号を発行しました。

内閣府が 3 月 11 日に発表した 2023 年 10～12 月期の GDP2 次速報値は、実質 0.1%(年率 0.4%)、名目 0.5%(年率 2.1)、消費者物価指数は前年比 3.2%、連合 1 次集計によると賃上げ平均は 5.28%、日経平均株価は 2023 年度に 29,000 円から 40,000 円に上昇し、デフレ脱却の歩みを進めています。

昨年 5 月に新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同じ 5 類に移行し、「普通の生活」が戻りつつあり、研究会・委員会では現地参加が 30、40 名規模、リモート参加を合わせると 100 名を超えることが多くなりました。

「技術経営会議」については、当会最大のイベントである夏の本会議を 9 月 8 日、9 日に軽井沢プリンスホテルウエストで開催し、「未来を担う日本へ ～経営の新しいステージ～」を統一テーマに、6 件の講演と 5 つのラウンドテーブルに分かれた活発なディスカッションが行われました。現地参加 170 名、リモート参加 32 名の合計 202 名の方々に参加いただき、会員相互の交流の目玉である懇親パーティーを立食形式で実施し、コテージセッションも 2019 年以来 4 年ぶりに復活することができました。

副議長が主宰する専門委員会については、昨年 4 月から「全てが繋がり融合する時代のサステナビリティ経営の在り方を考える」専門委員会、今年 2 月から「生成 AI による日本の産業発展、競争力強化への道筋を考える」専門委員会が始まり、それぞれ月 1 回のペースで委員会を開催しました。

「技術経営・イノベーション大賞」は隔年開催になり、来年 5 月頃に開催される第 12 回表彰式に向けて、本年度は企画や募集要項、専用ホームページによる応募登録方式などの準備を進めました。

「明日の経営を考える会」については、業界や分野を問わず「明日の経営」に資する講演会、見学会を開催するとともに、会員企業によるショート講演やメンバースピーチにより相互理解とシナジー醸成を図りました。また、「マネジメント研究会」では「国際社会を見据えた日本企業の成長戦略を考える」をテーマに、「ワーキングライフ研究会」では「ウェルビーイングの実現に向けて」をテーマに、メンバーの自主的な運営で相互研鑽しながら成果報告に向けて活動し、加えて合同研究会を開催して研究会相互の活発な交流を図りました。編集委員会では、「未来シリーズ」をテーマにラウンドテーブルを行い、その模様を「明経コミュニケーション誌」として Web 配信し、会員相互の情報交換に役立てました。

法人会員向けのプログラムについては、「イノベーション実践戦略研究会」では、グローバルに活躍している中小企業、ベンチャー企業と大企業との交流の場として、広く参加を呼び掛けました。また、「ライフサイクル・メンテナンス研究会」では、社会インフラのメンテナンス事業を担う土木・建設業界をはじめ、ICT 業界、各種サービス業界などの幅広い産業界が参画し、新たなビジネスモデルを創出する視点で、講演会、見学会を実施し、「センサー&データフュージョン研究会」では、センサーや計測装置から発生

するデータからいかに価値ある情報を創り出すか、イノベーションを起こす仕組みをいかに創るかに焦点を当てて、サプライ側、ユーザー側、学会の各領域で活躍している講師を招いて講演会を実施しました。

また、テクノロジーの発展やグローバル化によって複雑化する現代社会の「答えのない難問」の解決に向けて幅広い知識や知見を身につけることを目的とした「リベラルアーツ講演会」では、「スポーツ(チーム作り)」と「哲学」をテーマに取り上げました。

以上の活動を進め、法人会員は、新規入会 8 社、退会 6 社で 2 社増の 109 社、「技術経営会議」は入会 5 社、休退会 1 社で 4 社増の 53 社、「明日の経営を考える会」は 15 社のままとりました。一方、個人会員は、新規入会 5 名、退会 28 名で 23 人減の 190 名となりました。

調査研究事業については、(一財)新技術振興渡辺記念会より、昨年 2 月に受託した「社会課題の解決に資するメタバースに関する調査研究」を 3 月に完了しました。また、研究助成として「生成 AI の倫理的・法的・社会的課題を踏まえた今後の利用可能性に関する調査研究」が 10 月に採択されました。

内閣府より委託調査業務として「令和5年度 量子技術に関する最新情報の収集に係る調査」を昨年4月に受託し、2月に完了しました。

人材育成事業については、経営研究事業等を通じて人材育成を図るとともに、人材育成に焦点を絞ったオーダーメイド型の「ICT研究会」を受託し、トップマネジメントとのディスカッションや現場研修等の充実強化を図り、主体性のある自立型の闊達な人材の育成につとめました。

令和 5 年度は、48 年振りの法人会費値上げを実施し、令和 4 年度の 650 万円赤字から V 字回復の 70 万円黒字予算を立てましたが、160 万円の黒字決算となりました。また、年度後半には新たな会員開拓を積極的に進め、令和 6 年度当初から法人会員 8 社、技術経営会議 6 社の新入会員を迎えることになりました。

今後も本会の発展のために新規会員の獲得につとめますので、会員の皆様からのご紹介・ご支援をお願い申し上げます。

2. 経営研究事業

2-1 技術経営会議

2023 年度は重点方針である“交流・発信・育成”を柱に、さらなる改革・発展に向けて取組み、昨年に引き続き Web リモート会議を活用したハイブリッド型会合の運営に注力しました。各種会合への参加者も増加しており、議論や交流の幅も広がりを見せています。主な活動内容は以下の通りです。

西原副議長は、2023 年 9 月に着任されました。

議 長	(株)IHI 相談役	斎藤 保 氏
副議長	(株)NTT データグループ 顧問	藤原 遠 氏
副議長	日本電気(株) 執行役 Corporate EVP 兼 CTO	西原 基夫 氏

2023 年度末における「技術経営会議」会員の状況は、入会 5 社、休退会 1 社の 53 社となりました。

◇本会議		
第 99 回本会議 統一テーマ「未来を担う日本へ ～経営の新しいステージ～」 於 軽井沢プリンスホテル		
開催日	内 容	ラウンド テーブル
2023 年 9 月 8 日 (1 日目)	◇技術経営会議審議 ・本会議審議(会員代表者) ・臨時運営委員会審議(第 43 期運営委員)	
	■開会挨拶 技術経営会議 議長 斎藤保氏	
	■専門委員会報告 演題:「レジリエントな社会を考える」専門委員会報告 講師:長島一郎氏(委員長 / 大成建設(株) 常務執行役員 技術センター長)	RT1
	■ラウンドテーブル講演① 演題:「サステナビリティ経営の実現に向けて SX(サステナビリティトランスフォーメーション)の時代」 講師:磯貝友紀氏(PwC Japan グループ サステナビリティ・センター・オブ・エクセレンス リード・パートナー)	RT2
	■特別講演1(基調講演) 演題:「間に合ううちに、活かせ ～ IMD 世界競争力ランキングに見る、日本の経営課題」 講師:高津尚志氏(IMD 北東アジア代表)	RT3
	■特別講演2 演題:「変化と挑戦の時代におけるリーダーシップ : 予測困難な時代の生き方のヒント」 講師:奥田浩美氏(株式会社ウィズグループ 代表取締役)	RT4
2023 年 9 月 9 日 (2 日目)	■ラウンドテーブル講演② 演題:「量子アニーリングの活用状況と量子ソフトウェア人材育成」 講師:大関真之氏(東北大学大学院 情報科学研究科情報基礎科学専攻 教授)	RT5
	■特別セッション ラウンドテーブル討論 テーブル1 ～ テーブル5	
	■特別講演3 演題:「令和日本のデザイン」 講師:先崎彰容氏(日本大学 危機管理学部 教授)	
	■ラウンドテーブル内容共有 各 RT モデレーター	
	■議長総括 斎藤 保 技術経営会議 議長	

◇定例会		
第 103 回 2023 年 5 月 30 日 同年 6 月 8 日	第 11 回技術経営・イノベーションシンポジウム ≪ 技術経営・イノベーション大賞受賞講演会 ≫ Day1 大臣賞受賞者講演 ① 内閣総理大臣賞「COVEROSS(カバロス)のサーキュラーファッショ ン」hap(株) 代表取締役 鈴木素氏 ② 総務大臣賞「リアルタイム版国内人口分布統計(モバイル空間統計)と AI活用による応用事例」(株)NTTドコモ クロステック開発部 平松孝 氏 ③ 文部科学大臣賞「プラズマ乳酸菌の研究開発(事業化と食品免疫市 場創出)」キリンホールディングス(株) ヘルスサイエンス事業部 藤原 大介氏 ④ 経済産業大臣賞「世界初の味覚センサ技術による食品業界のイノベーシ ョン」(株)インテリジェントセンサーテクノロジー 池崎秀和氏 Day2 ≪ 科学技術と経済の会会長賞 ≫ ⑤ 「環境配慮コンクリート:T-eConcrete の開発」大成建設(株) 技術セン ター T-eConcrete 実装プロジェクトチーム 大脇英司氏 ⑥ 「「Yakult(ヤクルト)1000」・「Y1000」の開発」(株)ヤクルト本社 開発 部 増田智之氏 ≪ 選考委員特別賞 ≫ ⑦ 「Smart Eye Camera を使用した、世界の失明と視覚障害撲滅への挑 戦！」(株)OUI 代表取締役/慶應義塾大学医学部眼科学教室 特任 講師 清水映輔氏 ⑧ 「手術支援ロボット hinotori サージカルロボットシステム」(株)メディカロ イド 経営企画部 山本泉氏 ⑨ 「Project PLATEAU ～3D 都市モデルの整備・活用・オープンデータ 化プロジェクト～」国土交通省 都市局 都市政策課 内山裕弥氏	Day1: 主婦会館 +Web Day2: Web 会議
第 104 回 2023 年 11 月 8 日	≪ The Open Day ! ～ 会員企業による講演と交流 ～ ≫ ① 開会挨拶 技術経営会議 副議長 NEC 執行役 Corporate EVP 西原基夫氏 ② 講演 1 「NEC における大規模言語モデルの活用と開発」 日本電気(株) Generative AI Hub マネージャー 世良拓也氏 ③ 講演 2 「多様なデータから価値を生み出す AI 技術の取り組み」 NTT コンピュータ&データサイエンス研究所 所長 阪内澄宇氏 ④ 講演 3 「自動運転実現に向けた日本政府の取り組み」 元トヨタ自動車/(株)サムズオフィス 代表取締役社長 葛巻清吾氏 ⑤ 講評/閉会挨拶 技術経営会議 議長 (株)IHI 相談役 斎藤保氏 ⑥ 交流会(立食パーティー) 日比谷 「松本楼 本店」	日比谷図 書文化館 大ホール +Web 会 議
◇代表者懇談会 第 26 期座長: 藤原遠氏 (株)NTT データ 代表取締役 副社長執行役員)		
第 26 期第 3 回 2023 年 4 月 17 日	演題:「宇宙への生命圏拡大からサステナビリティを考える ～分野融 合のイノベーション、多様性の促進、民間企業に期待される役 割等について～」 講師: 向井千秋氏 東京理科大学スペースシステム創造研究センター 特任副学長	主婦会館 +Web
第 26 期第 4 回 2023 年 4 月 21 日	演題:「習慣づくりを通じた サステナビリティ経営の実践」 講師: 掬川正純氏 ライオン株式会社 代表取締役会長	主婦会館 +Web
第 26 期第 5 回 2023 年 6 月 5 日	演題:「データスペースエコノミーの未来」 講師: 村上敬亮氏 デジタル庁統括官 国民向けサービスグループ長	主婦会館 +Web

◇代表者懇談会 第27期座長：西原基夫氏（日本電気㈱ 執行役 Corporate EVP 兼 CTO）		
第27期第1回 2023年10月3日	演題：「生成AIの現状と活用可能性」 講師：松尾豊氏 東京大学大学院工学系研究科教授	主婦会館+Web
第27期第2回 2023年12月11日	演題：「Generative AIの衝撃」 講師：馬渕邦美氏 元PwCパートナー	JATES 会議室+Web
第27期第3回 2023年12月21日	演題：「生成AI技術やLLMの進化の方向性、適用可能性、社会変革の可能性について」 講師：岡崎直観氏 東京工業大学情報理工学院教授	JATES 会議室+Web
第27期第4回 2024年1月22日	演題：「AI法規制で大きく出遅れた日本のリスク、企業生き残りの方策」 講師：三部裕幸氏 渥美坂井法律事務所	JATES 会議室+Web
第27期第5回 2024年3月27日	演題：「生成AIに関する政府の政策」 講師：渡邊昇治氏 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 統括官	JATES 会議室+Web
◇政策委員会 委員長：(株)IHI 相談役 斎藤 保氏		
第37回 2023年9月26日	「レジリエントな社会を考える」専門委員会 政策提言(骨子)の説明 - 提言提出までのスケジュール案について - 意見交換	JATES 会議室+Web
第38回 2024年3月27日	上述「第27期 第5回代表者懇談会」と併催	JATES 会議室+Web
◇「レジリエントな社会を考える」専門委員会 委員長：大成建設㈱ 常務執行役員 技術センター長 長島 一郎 氏		
第12回 2023年4月28日	講演：「カーボンニュートラル社会への転換における課題とリスク」 講師：辻 佳子氏 東京大学 環境安全研究センター センター長・教授	主婦会館+Web
第13回 2023年5月17日	講演：「未来共創イニシアティブの取り組み」 講師：須崎 彩斗氏 三菱総合研究所 未来共創イニシアティブ 事務局長	主婦会館+Web
第14回 2023年6月14日	講演：「国・企業の競争力と教育」 講師：酒井 博司氏 三菱総合研究所 政策・経済センター 主席研究部長 山藤 昌志氏 三菱総合研究所 政策・経済センター 研究提言チーフ	JATES 会議室+Web
第15回 2023年7月12日	講演：「ビジネスの未来」 講師：山口 周氏 作家、株式会社ライブニッツ代表	JATES 会議室+Web
◇「全てが繋がりが融合する時代のサステナビリティ経営の在り方を考える」専門委員会 委員長：(株)NTT データ 代表取締役 副社長執行役員 藤原 遠 氏		
第1回 2023年4月13日	演題：世界のサステナビリティ経営で何が起きているのか？ 講師：西口 尚宏氏 一般社団法人 GEN Japan 代表理事	JATES 会議室+Web
第2回 2023年6月27日	演題：我が国における安全保障から社会保障まで支えるトラストサービス 講師：手塚 悟氏 慶應義塾大学環境情報学部 教授	JATES 会議室+Web
第3回 2023年7月26日	演題：戦略としてのESG：責務を超えて持続的競争優位へつなげる戦略 講師：岡田 正大氏 慶應義塾大学大学院経営管理研究科 教授	JATES 会議室+Web
第4回 2023年8月25日	演題：デジタルを活用した持続可能なまちづくり ～国土縮小型都市・浜松の挑戦～ 講師：瀧本 陽一氏 浜松市デジタル・スマートシティ推進課 課長	JATES 会議室+Web
第5回 2023年11月2日	演題：ソニーのサステナビリティ経営 講師：シッピー 光氏 ソニーグループ㈱ サステナビリティ推進部 シニアゼネラルマネジャー	JATES 会議室+Web
第6回 2023年11月29日	演題：明電グループのサステナビリティ経営 講師：池森 啓雄氏 (株)明電舎 常務執行役員 サステナビリティ推進部 担当役員	主婦会館+Web
第7回 2024年2月1日	演題：エネルギーマネジメント領域から見た Carbon Neutrality 領域の国際標準化 ～横河電機の取り組みと次期開発アイテムに対する国際での検討状況～ 講師：池山 智之氏 横河電機㈱ マーケティング本部	JATES 会議室+Web

	渉外・標準化戦略センター 岡田 晋午 氏 横河電機(株) マテリアル事業本部 ビジネスプランニングセンター長	
第 8 回 2024 年 2 月 15 日	演題：エーザイの価値創造ストーリー ～社会的インパクト指標創出とエンゲージメント～ 講師：南田 泰子 氏 エーザイ(株) サステナビリティ部 部長	JATES 会 議室+Web
第 9 回 2024 年 3 月 22 日	演題：BASF の CFP 算定手法の業界標準化に見る、社会課題解決と 事業成長のシナジーを可能にするサステナビリティ経営戦略 講師：矢野 健人 氏 BASF ジャパン株式会社 経営推進本部 サステナビリティ推進部 マネージャー	JATES 会 議室+Web
◇「生成 AI による日本の産業発展、競争力強化への道筋を考える」専門委員会 委員長：日本電気(株) 執行役 Corporate EVP 兼 CTO 西原 基夫 氏		
第 1 回 2024 年 2 月 2 日	演題：次世代 LLM としての LMM とロボットへの展開 講師：尾形哲也氏 早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 表現工学科 教授(工学博士)	JATES 会 議室+Web
第 2 回 2024 年 3 月 18 日	演題：Spatial AI が切り開く新たな産業進化の方向性 講師：櫻田健氏 東京工業大学特別研究員 博士(情報科学)	JATES 会 議室+Web
◇第 12 回技術経営・イノベーション大賞 選考委員会		
第 1 回 2023 年 7 月 7 日	① 技術経営・イノベーション大賞 隔年化のご報告 ② 第 12 回表彰スケジュールについて ③ 各期間(フェーズ)における実施項目・内容 ④ 表彰対象・評価の考え方について ⑤ 第 12 回募集要項(概要) ⑥ 選考プロセスの変更点について	JATES 会 議室+Web
第 2 回 2024 年 2 月 22 日	① 評価基準 ② 現地・現物調査の実施方針 ③ 応募先候補の探索状況 ④ 広報施策の状況(Web サイト制作) ⑤ 選考委員長の交代	JATES 会 議室+Web
◇キーパーソン研究会		
第 82 回 2023 年 6 月 1-2 日	● 福井県「ものづくり企業」事業所・工場視察 ● 「年縞博物館」および水月湖 視察	福井県 (1泊2日)
第 83 回 2023 年 7 月 4 日	演題：「人間中心のスマートな社会」を目指して 講師：福田 孝晴氏 鹿島建設(株) 専務執行役員	JATES 会 議室+Web
第 84 回 2023 年 10 月 6 日	演題：「社会の変革を支える製造業とは？」 そして、我が国は如何に競争力を高め、価値を提供して行くか 講師：石戸 利典氏 (株)IHI 顧問	JATES 会 議室+Web
第 85 回 2024 年 3 月 14 日	演題：「システム志向による生成AI時代の戦略構築」 講師：赤津 雅晴氏 (株)日立システムズ 執行役員 Chief Lumada Business Officer	JATES 会 議室+Web

2-2 明日の経営を考える会

「明日の経営」に向けて新しい企業環境に適応する経営研究を進めるとともに、会員相互の交流を強化するため以下のとおり事業活動を推進しました。

[令和5年度(2023年度)活動方針]

1. 年間活動内容の充実と参加者の維持・増強により会員企業の満足度の向上を図る。
2. 「明日の経営」に資する情報の発信・流通基地とする。

代表幹事 (株)フジクラ シニアアドバイザー 稲葉 雅人 氏
代表幹事 (株)ミライト・ワン 取締役専務執行役員 高橋 正行 氏

2023 年度末における「明日の経営を考える会」会員の状況は、現状維持の 15 社となりました。

◇例会		
開催日	内 容	開催場所
第 185 回例会 2023 年 5 月 31 日	2022 年度「ワーキングライフ研究会」、「マネジメント研究会」成果報告 ・ワーキングライフ研究会テーマ： 「ウェルビーイングな働き方を考える」 ・マネジメント研究会テーマ： 「世界で勝つ残るための日本式経営を考える」	主婦会館プラ ザエフ+Web
第 186 回例会 2023 年 8 月 30 日	特別講演 1: 幸福経営学 ～社員と社会を幸せにする経営とは～ 講師:EVOL(株) 代表取締役 CEO 前野 マドカ氏 特別講演 2: 量子コンピューティング技術のご紹介 講師:日本電気(株) 量子コンピューティング統括部 シニアプロフェッショナル 千嶋 博 氏	主婦会館プラ ザエフ+Web
第 187 回例会 2023 年 11 月 16 日	2023 年度「ワーキングライフ研究会」、「マネジメント研究会」 ＜中間報告＞ ・ワーキングライフ研究会基本テーマ： 「ウェルビーイングの実現に向けて」 ・マネジメント研究会基本テーマ： 「国際社会を見据えた日本企業の成長戦略を考える」	主婦会館プラ ザエフ+Web
第 188 回例会 2024 年 1 月 24 日	特別講演:なぜ組織にダイバーシティが必要なのか 講師:ジャーナリスト 浜田 敬子氏 会員企業からのショート講演 1. 王子ホールディングス(株) 2. (株)ミライト・ワン	主婦会館プラ ザエフ+Web
第 189 回例会 2024 年 3 月 6 日	特別講演:パラリンピックへの挑戦を通してみえる世界 講師:NTT 東日本所属 高桑 早生氏 会員企業からのショート講演 1. 日本コムシス(株) 2. 古河電気工業(株)	主婦会館プラ ザエフ+Web
◇個別講演会		
第 11 回個別講演会 2023 年 10 月 16 日	演題:これからの予防医学と健康経営 講師:(株)サムライフ 代表取締役 坂田 武士氏	JATES 会議 室+Web
◇代表者・幹事会		
第 158 回 2023 年 5 月 10 日	会務報告:会員企業代表者の異動 2022 年度 決算 [報告事項] 2023 年度 予算計画 [報告事項] 2023 年度 活動報告 [報告事項] 2023 年度 活動計画 [報告事項] その他:明経会個人会員(会友制度)状況の報告 ＜メンバースピーチ＞ 話題提供者:日本コムシス テーマ:「日本コムシス G の社会システム事業への取り組み」	JATES 会議 室+Web
第 159 回 2023 年 9 月 14 日	会務報告:会員企業代表者の異動 2023 年度 活動報告 [報告事項]	JATES 会 議 室+Web

	2023 年度 活動計画〔報告事項 その他:明経会個人会員(会友制度)状況の報告 <メンバースピーチ> 話題提供者:日本電業工作(株) テーマ:「DENGYO」における次世代アンテナ開発への取組み	
第 160 回 2024 年 2 月 8 日	会務報告:審議事項:2024 年度事業活動計画、事業活動予算 報告事項:2023 年度事業活動報告、今後の活動計画 <メンバースピーチ> 話題提供者:(株)フジクラ テーマ:「株式会社フジクラ 会社紹介 ～技術で社会に役立つ会社になるために～」	JATES 会 議 室+Web
◇マネジメント研究会		
テーマ:国際社会を見据えた日本企業の成長戦略を考える コーチ:今枝 隆二氏 (中小企業診断士) 参加者:7 社 12 名 ①キックオフ会議:2023 年 6 月 22 日 研究会の進め方に加えて、コーチによる座学を実施し、2 チームを編成してチーム毎に討議を開始。(例年キックオフに合わせて合宿を実施しているが、本年は新型コロナウイルス感染症に対する各会員企業の対応が不明だったため合宿は中止) ②全体会議 月一回で全体打合せを実施し、各チームの進捗状況についてコーチからアドバイスをいただくとともにメンバー全員で意見交換を実施。11 月 16 日(木)に予定している第 187 回例会で中間報告を実施予定。また、成果報告は 2024 年 5 月に開催予定の例会で実施予定。 全体打合せ開催実績(2023 年 7 月 19 日、8 月 23 日、9 月 19 日、10 月 18 日、12 月 13 日、2024 年 1 月 17 日、2 月 14 日、3 月 13 日、)		JATES 会 議 室
◇ワーキングライフ研究会		
テーマ: ウェルビーイングの実現に向けて 参加者:6 社 8 名 ① キックオフ会議:2023 年 6 月 29 日 研究会の進め方についてのオリエンテーションの後、前野隆司教授の「幸せについて」の講演を視聴し、実際にアンケートを実施。 ② 研究会 月一回程度の頻度で研究会を開催し、全員で討議を実施。11 月 16 日(木)に予定している第 187 回例会で中間報告を実施予定。また、成果報告は 2024 年 5 月に開催予定の例会で実施予定。 研究会開催実績(2023 年 7 月 25 日、8 月 29 日、9 月 13 日、10 月 3 日、10 月 19 日、10 月 31 日、12 月 8 日、12 月 21 日、2024 年 1 月 19 日、2 月 6 日、3 月 6 日)		JATES 会 議 室 +Web
◇合同研究会		
2023 年 8 月 7 日	2 つの研究会の相互交流を目的に実施。昨年に引き続きサイボウズ本社での開催。 ① サイボウズ オフィス見学 ② 講演、質疑応答 講師:サイボウズ(株) チームワーク総研 所長 和田 武訓 氏 ③ ワークショップ ④ 交流会	サイボウズ(株)

◇見学会	
・第 131 回(2023 年 4 月 24 日) 見学先:防災科学技術研究所 ・第 132 回(2023 年 7 月 21 日) 見学先:高エネルギー加速器研究機構 ・第 133 回(2023 年 10 月 4 日) 見学先:富士通テクノロジーホール ・第 134 回(2023 年 12 月 6 日) 見学先:造幣局さいたま支局 ・第 135 回(2024 年 2 月 29 日) 見学先:JAXA 相模原キャンパス	
◇会誌編集委員会	
・2022 年度マネジメント研究会座談会 (2023 年 6 月 12 日) ・2022 年度ワーキングライフ研究会座談会 (2023 年 6 月 14 日) ・明経コミュニケーション誌発行(2023 年 7 月、10 月 2024 年 1 月、3 月) ・第 127 回編集委員会 (2023 年 8 月 4 日) ・第 128 回編集委員会 (2023 年 10 月 27～28 日:合宿) ヤマハイノベーションロード見学 ・第 129 回編集委員会(2023 年 12 月 18 日) ・第 130 回編集委員会(2024 年 3 月 15 日) ・未来シリーズ「未来の暮らし」(2024 年 1 月 31 日) 講演、ラウンドテーブル、交流会	JATES 会議室 +Web 宇部エクシモ 会議室 静岡県

2-3 イノベーション実践戦略研究会

活動の概要

大企業、中小企業、ベンチャー間の交流をはかりオープン・イノベーションを促進する場を目指して、講演と討論、さらに交流会を併せて実施した。また、現場見学会を 3 回実施した。

- ・2023 年 4 月～2024 年 3 月の 1 年間、毎月 1 回開催
- ・オンリーワン企業、ベンチャー企業の経営者を講師とした講演会、討論、交流の場
- ・委員長:政策研究大学院大学 名誉教授 橋本 久義 氏

開催日	内 容	開催場所
第 68 回研究会 2023 年 4 月 20 日	演題:セルロースナノファイバーの開発・採用状況 講師:日本製紙(株) 研究開発本部 富士革新素材研究所 所長 野々村文就氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 69 回研究会 2023 年 5 月 19 日	演題:空間伝送型ワイヤレス給電 AirPlug の技術と 応用展開事例 講師:エイターリンク(株) 代表取締役 CTO 田邊勇二氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 70 回研究会 2023 年 6 月 15 日	演題:人と AI の共生社会の実現における生成 AI のインパクト 講師:慶応義塾大学理工学部教授 同 共生知能創発社会研究センター長 栗原聡氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 71 回研究会 2023 年 7 月 24 日	演題:高精度 3 次元データがもたらす新しいビジネスの可能性 講師:ダイナミックマッププラットフォーム(株) 代表取締役社長 CEO 吉村修一氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 72 回研究会 2023 年 8 月 24 日	演題:線虫がん検査 N-NOSE の発明と新展開 ～大学発技術の速やかな実用化～ 講師:(株) HIROTSU バイオサイエンス 代表取締役 広津崇亮氏	福島県
第 73 回研究会 2023 年 9 月 26 日	昭和電気鋳鋼(株) 工場見学 演題:日本を支える素形材産業の課題と展望 講師:昭和電気鋳鋼(株) 代表取締役社長 手塚加津子氏	群馬県高崎市

第 74 回研究会 2023 年 10 月 26 日	見学: (一社)鶴岡サイエンスパークおよび Spiber(株) (慶應義塾大学先端生命化学研究所) 講演: 慶應先端研を核とする三者連携プロジェクトと 鶴岡サイエンスパークの取組みについて 講師: (一社)鶴岡サイエンスパーク代表理事 富田勝氏 慶應研究者・ベンチャー企業 代表者	山形県鶴岡市
第 75 回研究会 2023 年 11 月 30 日	演題: フュージョン(核融合)エネルギーの早期実現と産業化 講師: 京都フュージョニアリング(株) 共同創業者 兼 代表取締役会長 長尾 昂 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 76 回研究会 2023 年 12 月 18 日	見学: HIROTSU バイオサイエンス(HBS) 東京検査センター 驚異の嗅覚を持つ線虫を使ったがん検査「N-NOSE」	東京都日野市
第 77 回研究会 2024 年 1 月 19 日	演題: 国産手術支援ロボット hinotori 開発から臨床までの 道のりと今後の展望 講師: (株)メディカロイド 特別顧問 田中博文氏	東京理科大学 理窓会 第1会 議室
第 78 回研究会 2024 年 2 月 27 日	演題: AI の活用で変わる契約業務 ～リーガルテックの トップランナーが語るサービス誕生秘話と今後のビジョン～ 講師: (株)LegalOn Technologies 代表取締役 執行役員・CEO 角田 望氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 79 回研究会 2024 年 3 月 5 日	演題: 海藻で 海も人も すこやかに 講師: 合同会社シーベジタブル 共同代表 友廣 裕一氏	JATES 会議室 + Web 会議

2-4 ライフサイクル・メンテナンス研究会

活動の概要

ライフサイクルを意識して最適なメンテナンスのあり方について、専門家を講師に招き、持続可能な社会の実現に関わるテーマを中心とした講演と討論及び交流会を実施した。また、現場見学会を 2 回実施した。

- ・2023 年 4 月～2024 年 3 月の 1 年間
- ・社会インフラのメンテナンスを中心とした専門家を講師とした講演会、討論、交流の場
- ・委員長: 早稲田大学 名誉教授 高田祥三氏

開催日	内容	開催場所
第 181 回研究会 2023 年 4 月 3 日	演題: カーボンニュートラルかつレジリエントな電力による豊かな 地域の実現に向けて ～電脳・電動・電熱がもたらす産業革命～ 講師: 東京電力パワーグリッド(株) 取締役副社長 執行役員 技監/スマートレジリエンスネットワーク代表幹事 岡本浩氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 182 回研究会 2023 年 5 月 25 日	見学: 神田川・環状七号線地下調節池 ・管理棟 ・善福寺川取水施設 ・第一期トンネル・善福寺川取水施設連絡管渠接続箇所	
第 183 回研究会 2023 年 6 月 26 日	演題: 自動車リサイクル部品でカーボンニュートラルに貢献 ～削減効果の定量化と研究成果を活用した普及・啓発～ 講師: (株)NGP 企画部 企画課 課長 早川明宏氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 184 回研究会 2023 年 9 月 22 日	見学会: 丸の内熱供給株式会社 大手町センター & Otemachi One サブプラント ・冷凍機室、ボイラー室、サブプラント、監視室等	JATES 会議室 + Web 会議

第 185 回研究会 2023 年 10 月 24 日	演題:世界経済フォーラム WEF が選出する第4次産業革命をリードする先進的な工場「Lighthouse」の紹介と、アフターコロナの世界で激変する世界協調の中で持続的な人間社会を築くための課題 講師:(株)日立製作所 研究開発グループ 技師長 野中 洋一氏	JATES 会議室 +Web 会議
第 186 回研究会 2023 年 11 月 21 日	演題:スマートインフラマネジメントで未来を拓く ～SIP 第 3 期の概要と今後の展望～ 講師:内閣府・戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) プログラムディレクター (PD)、東北大学大学院 工学研究科 研究科長(研究担当)、インフラ・マネジメント研究センター (IMC) センター長 久田 真氏	JATES 会議室 +Web 会議
第 187 回研究会 2024 年 1 月 11 日	演題:国土交通省におけるインフラ分野の DX 講師:国土交通省 大臣官房参事官(イノベーション) 森下 博之氏	JATES 会議室 + Web 会議

2-5 センサー&データフュージョン研究会

センサー等デバイスや計測装置から発生するデータから、いかに価値ある情報を創り出すか、そのためのイノベーションを起こす仕組みをいかに創るかに焦点を当て、サプライ側、ユーザー側、学界等、各領域の研究で活躍している方を講師として招きその領域での課題、研究要素、ビジネス化の課題等を認識・議論しました。

・委員長:東京工業大学 情報理工学院 教授 三宅 美博 氏

開催日	内 容	開催場所
第 56 回研究会 2023 年 4 月 6 日	演題:ANA のメタバースプラットフォームへの取り組み 講師:ANA NEO 株式会社 代表取締役社長 富田 光欧 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 57 回研究会 2023 年 4 月 25 日	演題:ケニア市場における新規事業開発を通じたテクノロジーの社会実装の実践 講師:Unchorlight Kenya Limited, Managing Director 盛田 連司 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 58 回研究会 2023 年 6 月 5 日	演題:Industrial AI for Predictive Maintenance (予知保全システムのためのインダストリアルAI) 講師:メリーランド大学カレッジパーク校 機械工学特別教授 兼 インダストリアルAIセンター長 Jay Lee 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 59 回研究会 2023 年 6 月 28 日	演題:サイバー空間の脆弱性と AI:エコーチェンバー、ディープフェイク、ChatGPT の社会的影響 講師:東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授 博士(学術) 笹原 和俊 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 60 回研究会 2023 年 7 月 18 日	演題:今後の AI 時代を支える半導体とは 講師:インテル株式会社 代表取締役社長 鈴木 国正 氏、執行役員 経営戦略室長 大野 誠 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 61 回研究会 2023 年 8 月 30 日	演題:生成 AI の社会的リスクと世界の AI 規制・ガバナンス政策動向 講師:一橋大学 イノベーション研究センター 特任教授 東京工業大学 データサイエンス・AI 全学教育機構 特任教授	JATES 会議室 + Web 会議

	科学技術振興機構(JST) 研究開発戦略センター(CRDS) フェロー 市川 類 氏	
第 62 回研究会 2023 年 9 月 29 日	演題:工学とリハビリテーション –東京工業大学と玉川病院の連 携を中心に– 講師:公益財団法人 日産厚生会 玉川病院 理事長・病院長 和田 義明 氏	玉川病院 + Web 会議
第 63 回研究会 2023 年 11 月 17 日	演題:Spresense ではじめるエッジコンピューティング 講師:ソニーセミコンダクタソリューションズ(株) システムソリューション事業部 通信デバイス商品開発1部 統括課長 太田 義則氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 64 回研究会 2023 年 12 月 8 日	演題:NTT における大規模言語モデルへの取り組み 講師:日本電信電話(株) 人間情報研究所 思考処理研究プロジ ェクト プロジェクトマネージャ 宮崎 昇氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 65 回研究会 2024 年 1 月 12 日	演題:ビッグデータ・AI によるリハビリテーション領域の可能性 ～技術応用の前に考えるインサイトと社会的インパクトについて～ 講師:静岡社会健康医学大学院大学 行動医科学・ヘルスコミュニケーション学領域准教授 藤本 修平氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 66 回研究会 2024 年 2 月 9 日	演題:大企業発 イノベーション創出の実践 ～NEC のあくなき挑戦～ 講師:NEC Corporate SVP 兼 ヘルスケア・ライフサイエンス事業部門長 BIRD INITIATIVE 代表取締役 北瀬 聖光氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 67 回研究会 2024 年 2 月 16 日	演題:半導体戦略 ～エネルギー効率と開発効率を桁違いに改 善する～ 講師:東京大学大学院教授 d.lab センター長 RaaS 理事長 福岡半導体リスクリングセンター長黒田 忠広氏	JATES 会議室 + Web 会議

2-6 リベラルアーツ講演会

テクノロジー進展やグローバル化によって複雑化している現代社会の「答えのない難問」の解決に向けて幅広い知識や知見を身につけ柔軟な発想を促すための「リベラルアーツ講演会」として以下を開始しました。

開催日	内 容	開催場所
第 8 回 2023 年 5 月 16 日	演題:強いチームをつくる ～企業スポーツを持つ NTT 東日本の挑戦～ 講師:飯塚 智広 氏 NTT 東日本 野球部 元監督	主婦会館 + Web 会議
第 9 回 2023 年 9 月 27 日	演題:哲学・科学・技術 - 新しい課題 講師:村上 陽一郎 氏 東京大学名誉教授、国際基督教大学名誉教授	主婦会館 + Web 会議

3. 普及啓発事業

3-1 月刊機関誌「技術と経済」の発行

科学技術と経済の会の各研究会の活動成果を広く普及啓発するため、各研究会の講演録を主体とする構成とし、掲載記事の充実を図りました。発行号数は 2024 年 3 月号で 685 号となりました。

3-2 ホームページの活用

会員や社会との情報共有に向けて、主なイベント情報、研究会情報等の迅速かつ明確な内容の掲載を行い、情報発信力の強化を図りました。具体的には、「新着情報」と「今後の会合予定」を充実させて、直近の会合の内容や場所及び申し込み状況を見えるようにしました。

3-3 名古屋支部の活動

支部活動を通じた会員相互の緊密な連携を図るため、談話会等の活動を実施しました。

4. 受託・助成事業

2023年度は下記の受託・助成事業を実施しました。

4-1 社会課題の解決に資するメタバースに関する調査研究(受託研究)

- (1) 委託機関: (一財)新技術振興渡辺記念会
- (2) 期間: 2023 年 2 月～2024 年 3 月
- (3) 調査研究の概要:

50 年先、世界の人口は 100 億人に達し、先進国を中心に人生 100 歳時代を迎えようとしている。人類がかつて経験したことのない人口拡大と高齢化のなかで、気候変動、環境や資源の制約、感染症等による持続可能性の危機、格差や分断など、地球規模の課題に向き合い 100 億人が豊かさを実感できる社会を構築して行かねばならない。未来社会への潮流として重要な視点は「制約」と「拡張」であるが、危機が深刻化し、人・社会の活動への制約が拡大する一方、現実空間から仮想空間への拡張、人の健康や能力の拡張などを実現する技術の一つとしてメタバースが期待されており、全世界でメタバースに関する技術開発が進められている。そこで、メタバースを構成する技術、期待される社会課題の解決への活用状況、将来展望と考慮すべき課題について調査研究を行った。

4-2 令和 5 年度 量子技術に関する最新情報の収集に係る調査

- (1) 委託機関: 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局
- (2) 期間: 2023 年 4 月 18 日～2024 年 2 月 29 日
- (3) 調査研究の概要:

量子戦略の方針に沿って「研究開発と Society5.0 との橋渡しプログラム」(以下「BRIDGE」と記載)で実施すべき施策を検討するため、量子技術の研究開発全体を俯瞰する技術ロードマップに関して、量子技術に関する最新情報の収集を行い、BRIDGE に資する量子技術を探索調査する。

また、熾烈な国際競争に勝ち抜くため、我が国の目指す将来像(Society5.0)に橋渡しするため、民間研究開発投資拡大が見込まれる量子技術領域において、研究開発動向に関する最新情報の調査等を行った。そのために、量子技術の研究開発に関連する有識者を招聘し、最新技術動向をヒアリングする会合を開催し、関連分野の研究者等を交えて意見交換を行った。

4-3 生成 AI の倫理的・法的・社会的課題を踏まえた今後の利用可能性に関する調査研究

- (1) 助成機関: (一財)新技術振興渡辺記念会
- (2) 期 間: 2023 年 10 月～2024 年 3 月
- (3) 調査研究の概要:

AI 技術の進展とともに、その多面的な応用が期待される生成系 AI について、技術特性や期待される応用例等から、それに対する倫理的、法的、社会的な課題を調査し、普及に向けて

の展望を探る。関する調査研究を行った。

4-4 事務局受託業務

(1)ICT 研究会

クラウドコンピューティングやスマートフォンの急速な普及など、ICT システムは益々重要になっています。今後の ICT 事業の成長を促進し、ICT によるソリューションをリードしていくことの出来る、自律的な人材の育成を目的として、ICT に関わる企業の中堅幹部、エンジニアの方を対象に、幹部対話会や企業訪問研修等の活動を充実・強化して推進しました。

・参加会社数:11 社

(2) (一社)技術同友会

産業界、学界、官界等の科学技術に携わる有識者の交流、人間の未来に関する重要な諸問題について調査研究等、例会・幹事会・委員会運営、助成事業、技術経営士認定制度関連事務等の事務局業務を受託した。

(3) FF会

当会が企画・運営の支援を行っているFF会は、原則として毎月第 4 金曜日に開催し、科学技術等に係わる諸問題についての卓話とそれに基づく議論を行っています。2023 年度は「国際社会の転換点にあって科学技術で拓く持続可能で安全・安心な未来社会を考える」をテーマに掲げて、例会 10 回、研修会1回、見学会 1 回を実施した。

5. 永年表彰

永年会員表彰:個人会員 5名

6. 会の動き

6-1 会員数

2023 年度末における個人会員、法人会員の状況は下表のとおりとなりました。名誉会員は野間口有氏であります。

区 分	2022 年度末	2023 年度末	2023 年度		増 減
			入会	退会	
個人会員	213	190	5	28	△23
法人会員	107	109	8	6	2

6-2 事務局

2024 年 3 月 31 日現在の職員は 15 名で、内訳は、事務局長 1 名、技術経営会議3名、明日の経営を考える会 1 名、調査研究部 3 名、事業部 2 名、編集部 1 名、受託事務局 1 名、総括部 3 名で構成しています。この中 11 名は出向者です。

6-3 諸会議

開催日	内 容	開催場所
第 177 回理事会 2023 年 4 月 15 日	<審議事項> ・令和4年度(2022年度)決算報告(案) ・理事・監事の選任(案)	JATES 会議室 + Web 会議

	・令和5年度(2023年度)事業計画・収支予算の修正 ・新入会員の承認 〈報告事項〉 ・令和4年度(2022年度)事業報告	
第57回通常総会 2023年5月24日	第1号議案:令和4年度(2022年度)決算報告(案) 第2号議案:会費規程の改定(案) 第3号議案:理事・監事の選任(案) 報告事項1:令和4年度(2022年度)事業報告 報告事項2:令和5年度(2023年度)事業計画・収支予算	主婦会館 + Web会議
第178回理事会 2023年10月5日	〈審議事項〉 ・新入会員の承認 ・経営研究会取扱規程の改定 ・JATESからの提言について 「レジリエントな社会を考える」専門委員会 〈報告事項〉 ・2023年度上期事業報告 ・第2四半期の状況報告 ・第11回技術経営・イノベーション賞の実施状況 ・2023年度上期代表理事・業務執行理事業務報告 ・その他 技術経営会議 第104回定例会案内	JATES会議室 + Web会議
第179回理事会 2024年3月18日	〈審議事項〉 ・令和6年度(2024年度)事業計画・収支予算(案) ・就業規則、関連規程の制改定 ・新入会員の承認 〈報告事項〉 ・令和5年度(2023年度)下期代表理事、業務執行理事業務報告 ・業務執行理事(専務理事)の交代時期	

6-4 運営懇談会

当会の運営上の諸課題の解決に向けて、アイディア、アドバイスを頂き、自由闊達に議論し、施策等を検討し、理事会に諮る。また、会長からの諮問を受けて、検討を行う。

議長	斎藤 保 (株)IHI 相談役				
委員	伊東 則昭	日本コムシス(株) 相談役	委員	石戸 利典	(株)IHI 顧問
委員	稲葉 雅人	(株)フジクラ 情報通信事業部門 シニアアドバイザー	委員	福田 孝晴	鹿島建設(株) 専務執行役員
委員	佐藤 文一	日本アルコール販売(株) 秘書室部長	委員	成宮 憲一	(一社)科学技術と経済の会 専務理事

開催日	内容	開催場所
2023年7月20日	・議長代行の選任 ・収支状況(2023年度第一四半期) ・年間スケジュールについて ・リベラルアーツ講演会について	JATES 会議室
2023年11月22日	・2024年度予算の素案 ・JATES運営上の課題 1)予算の単年度主義の限界 2)技経会、明経会予算運営とJATES全体予算執行との関係	JATES 会議室 + Web会議

	・JATES 就業規則改定に向けて	
2024 年 2 月 28 日	・2024 年度 体制変更予定 ・運営懇談会 2024 年度運営について ・2023 年度収支着地見込 ・就業規則改定について ・リベラルアーツ講演会について	JATES 会議室

【事業報告の附属明細書】

令和5年度(2023年度)事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34 条第3項に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを作成しない。